

基礎データ表

目	次	ページ
A. 全学の設置学部・学科・大学院研究科等一覧表（表1）		209
B. 学生の受け入れ		
a 学部・学科の学生定員及び在籍学生数一覧表（表2）		210
b 学部の編入学定員及び編入学生数の内訳表（表3）該当なし		211
c 学部の入学者の構成一覧表（表4）		212
d 学部の社会人学生数一覧表（表5）該当なし		213
e 学部の留学生数一覧表（表6）		214
f 学部の帰国子女学生数一覧表（表7）該当なし		215
g 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数一覧表（表8）		216
h 大学院研究科修士課程の入学者数の内訳表（表9）		217
C. 全学の教員組織		
a 全学の教員組織一覧表（表10）		218
b 専任教員年齢構成一覧表（表14）		219
c 専任教員の担当授業時間一覧表（表17）		220
d 専任教員の研究費一覧表		
① 個人研究費（表19）		221
② 教員研究旅費（表20）		222
③ 共同研究費（表21）		223
④ 学外からの研究費（表21-2）		224
e 教員研究室一覧表（表22）		225
D. 施設・設備等		
a 校地、校舎等の面積一覧表（表23）		226
b 全学の講義室、演習室等の面積・規模一覧表（表24）		227
c 全学の講義室、演習室の使用状況一覧表（表25）		228
d 規模別講義室・演習室使用状況一覧表（表26）		229
E. 図書館		
a 図書冊数一覧表（表27）		230
b 過去3年間の図書館資料の受け入れ状況一覧表（表28）		231
c 学生閲覧室等一覧表（表29）		232
d 過去3年間の図書館の利用状況一覧表（表30）		233
F. 管理・運営		
a 概念図		150
b 運営組織機構図		234
c 過去3年間の教育研究用設備・備品費及び図書購入費一覧表 （表33）		235

※教官個人調書等一部省略しています。

A. 全学の設置学部・学科・大学院研究科等一覧表

(表1)

名 称	設置認可年月日	所 在 地	備 考
奈良教育大学教育学部学校教育教員養成課程	平成11年4月1日	奈良市高畑町	平成11年4月1日改組
奈良教育大学教育学部総合教育課程	平成11年4月1日	奈良市高畑町	平成11年4月1日改組
奈良教育大学大学院教育学研究科（修士課程）	昭和58年4月1日	奈良市高畑町	
奈良教育大学特殊教育特別専攻科	平成4年4月1日	奈良市高畑町	

[注] 1 学部・学科・大学院研究科等毎に、設置認可年月日の順に記載すること。

2 一般教養的授業科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、学部にならない記載すること。

3 通信教育課程、専攻科、別科等があれば、併せ記載すること。

B. 学生の受け入れ

(a) 学部・学科の学生定員及び在籍学生数一覧表

(表2)

学 部	学 科	入学定員	編入学 定員	収容定員 (A)	在籍学生総数 (B)	(B) / (A)	在 籍 学 生 数				備 考
							第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	
教育学部	小学校教員養成課程	[95]		190	225	1.18			104	121 (19)	
	中学校教員養成課程	[65]		130	161	1.24			71	90 (16)	
	幼稚園教員養成課程	[20]		40	46	1.15			22	24 (2)	
	養護学校教員養成課程	[20]		40	43	1.08			19	24 (2)	
	特別教科(理科)教員養成				1					1 (1)	平成7年3月31日廃止
	特別教科(書道)教員養成	[10]		20	23	1.15			11	12 (1)	
	総合文化科学課程	[85]		170	209	1.23			94	115 (16)	
	学校教育教員養成課程	130		260	316	1.22	147	169			
	総合教育課程	125		250	280	1.12	142	138			
合 計		[295] 255		1,100	1,304		289	307	321	387 (57)	科目等履修生30名

学 部	学 科	入学定員	編入学 定員	収容定員 (A)	在籍学生総数 (B)	(B) / (A)	在 籍 学 生 数				備 考
							第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	
特殊教育特別専攻科	情緒障害教育専攻	15		15	7	0.47	7				
合 計		15		15	7		7				

- [注] 1 記載の順序は、それぞれ人文・社会系、理工系、医歯系の順序で記載すること。
 2 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入すること。
 3 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合には、「備考」欄に注記すること。期間を付した入学定員増(臨時増募)を行っている場合も「備考」欄に注記すること。
 4 医・歯学部、獣医学部(あるいは獣医(関係)学科をもつ学部)の場合には、第6年次まで作成すること(以下b、d～fの表についても同様とする)。
 5 4年または6年を超えて在籍するもの(学年進級制を採用している場合は、各年次に留年する者)は、それぞれ()内に内数で記入すること。
 6 科目等履修生、聴講生として受け入れている学生がいれば、その数値を「備考」欄に記入すること。これらの学生は在籍学生数に含めないこと。
 7 「(B) / (A)」欄については、小数以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
 8 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。
 9 入学定員の [] は、廃止当時の入学定員を記載。

② 学部の編入学定員及び編入学生数の内訳表 該当なし

(表3)

学 部	学 科	第2年次		第3年次		第4年次		備 考
		募集定員	編入学生数	募集定員	編入学生数	募集定員	編入学生数	
	小 計							
	小 計							
	合 計							

[注] 編入学定員については、編入学を行っている年次の「定員」欄に編入学定員を記入し、各年次に在籍する編入学生数は、それぞれの年次の「編入学生数」欄に記入すること。

◎ 学部の入学者の構成一覧表

(表4)

学 部	学 科	入 学 者 数						備 考	
		一般入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募 推薦 入試	一芸 一能 入試	その他		計
教育学部	学校教育教員 養成課程	131 (89.1%)	()	()	15 (10.2%)	()	1 (0.7%)	147 (100.0%)	私費外国人留学生特別選抜
	総合教育課程	134 (94.4%)	()	()	7 (4.9%)	()	1 (0.7%)	142 (100.0%)	私費外国人留学生特別選抜
計		265 (91.7%)	()	()	22 (7.6%)	()	2 (0.7%)	289 (100.0%)	

- [注] 1 「その他」欄には社会人、外国人留学生、帰国子女に対する入試等により入学した学生数を記入すること。
 2 () 内には全入学者数に対する割合を記入すること。
 3 「その他」に該当する入学者選抜を行っている場合は、その具体的名称を「備考」欄に記入すること。

④ 学部の社会人学生数一覧表

該当なし

(表5)

学 部	学 科	在籍学生総数	在籍学生数				備 考
			第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	
	小 計						
	小 計						
	合 計						

[注]1 科目等履修生、聴講生として受け入れている学生がいれば、その数値を「備考」欄に記入すること。これらの学生は在籍学生数には含めないこと。

2 「在籍学生総数」とは、この表における「在籍学生数」の合計をさす。以下(表7)まで同じ。

⑤ 学部の留学生数一覧表

(表6)

学 部	学 科	在籍学生総数	在籍学生数				備 考
			第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	
教育学部	小学校教員養成課程	2			1	1	特別聴講生3名, 科目等履修生1名
	総合文化科学課程	4			2	2	
	学校教育教員養成課程	2	1	1			
	総合教育課程	3	1	2			
合 計	11	2	3	3	3		

[注] 科目等履修生、聴講生として受け入れている学生がいれば、その数値を「備考」欄に記入すること。これらの学生は在籍学生数には含めないこと。

① 学部の帰国子女学生数一覧表

該当なし

(表7)

学 部	学 科	在籍学生総数	在籍学生総数				備 考
			第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	
小 計							
小 計							
合 計							

㊦ 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数一覧表

(表 8)

研究科	専攻	入学定員		収容定員		在籍学生数									(C)	(D)	
		修士課程	博士課程	修士課程(A)	博士課程(B)	修士課程				計(C)	博士課程				(A)	(B)	
						一般	社会人	留学生	その他		一般	社会人	留学生	その他			計(D)
教育学研究科	学校教育専攻	8		16		11 (1)	11	2		24 (1)						1.5	
	国語教育専攻	4		8		9	1	4		14						1.8	
	社会科教育専攻	8		16		11	3	2		16						1.0	
	数学教育専攻	4		8		6	3			9						1.1	
	理科教育専攻	8		16		19 (1)	1			20 (1)						1.3	
	音楽教育専攻	4		8		7 (1)	2	1		10 (1)						1.3	
	美術教育専攻	8		16		22 (2)	2	2		26 (2)						1.6	
	保健体育専攻	4		8		6	3	2		11						1.4	
	英語教育専攻	4		8		2	2			4						0.5	
	技術教育専攻	4		8		1	2			3						0.4	
	家政教育専攻	4		8		3	1			4						0.5	
合計		60		120		102 (5)	31	13		146 (5)						1.2	

研究生 4
科目等履修生 2

[注] 1 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。また、5年一貫制の博士課程は博士課程の欄に記載すること。

2 それぞれ標準年限を超えて在籍する者は () 内に内数で記入すること。

3 科目等履修生、聴講生、研究生の制度を採用している場合は、実際に科目等履修生、聴講生、研究生として受け入れている学生数を欄外に注記すること。これらの学生は、在籍学生数には含めないこと。

① 大学院研究科修士課程の入学人数の内訳表

(表9)

研究科	専攻	入学人数					備考
		一般	社会人	留学生	その他	計	
教育学研究科	学校教育	4 (44.4%)	4 (44.4%)	1 (11.1%)	()	9 (100.0%)	
	国語教育	4 (57.1%)	1 (14.3%)	2 (28.6%)	()	7 (100.0%)	
	社会科教育	4 (57.1%)	1 (14.3%)	2 (28.6%)	()	7 (100.0%)	
	数学教育	3 (75.0%)	1 (25.0%)	()	()	4 (100.0%)	
	理科教育	8 (88.9%)	1 (11.1%)	()	()	9 (100.0%)	
	音楽教育	3 (75.0%)	1 (25.0%)	()	()	4 (100.0%)	
	美術教育	7 (87.5%)	1 (12.5%)	()	()	8 (100.0%)	
	保健体育	4 (80.0%)	1 (20.0%)	()	()	5 (100.0%)	
	英語教育	1 (1.7%)	1 (50.0%)	()	()	2 (100.0%)	
	技術教育	1 (33.3%)	2 (66.7%)	()	()	3 (100.0%)	
家政教育	1 (50.0%)	1 (50.0%)	()	()	2 (100.0%)		
計	40 (66.7%)	15 (25.0%)	5 (8.3%)	()	60 (100.0%)		

- [注] 1 () 内には全入学人数に対する割合を記入すること。
 2 医学・歯学・獣医学にかかる研究科については、博士課程に読み替えて作成すること。

C. 全学の教員組織

① 全学の教員組織一覧表

(表10)

学部・学科 研究科・専攻 研究所等	専任教員数				収容 定員	専任教員1 人当たりの 在籍学生数	兼任教員数				兼任 教員数	助手	備考	
	教授	助教授	講師	計			教授	助教授	講師	計				
教育学部	国語教育	3	4		7	1,100	10					132	1	
	社会科教育	6	6		12									
	数学教育	5	3		8									
	理科教育	10	8	1	19									
	音楽教育	3	3		6									
	美術教育	7	4		11									
	保健体育	6	2		8									
	技術教育	4	2		6									
	家政教育	4	3		7									
	英語教育	3	4	1	8									
	学校教育	11	4	1	16									
	附属教育実践総合 センター	2	3		5									
	附属自然環境教育 センター	1	1		2									
小 計	65	47	3	115						132	1			
教育学研究科	学校教育専攻							11	6			11		
	国語教育専攻							3	4			1		
	社会科教育専攻							6	6			3		
	数学教育専攻							5	3			2		
	理科教育専攻							12	9			1		
	音楽教育専攻							3	4			1		
	美術教育専攻							7	3			5		
	保健体育専攻							6	2			5		
	技術教育専攻							4	2			3		
	家政教育専攻							4	3			2		
英語教育専攻							3	3			1			
小 計								64	45			35		
特殊教育特別専攻科								2	1	1		8		
保健管理センター	1													
合 計	65	47	3	115				66	46	1	0	175	1	

② 専任教員年齢構成一覧表

(表 1 4)

学部・研究科	職位	70歳 以上	65歳～ 69歳	60歳～ 64歳	55歳～ 59歳	50歳～ 54歳	45歳～ 49歳	40歳～ 44歳	35歳～ 39歳	30歳～ 34歳	25歳～ 29歳	計
教育学部	教授			13 (20.0)	21 (32.3)	13 (20.0)	14 (21.5)	3 (4.6)	1 (1.5)			65 (100.0)
	助教授			2 (4.3)		2 (4.3)	7 (14.9)	18 (38.3)	15 (31.9)	3 (6.4)		47 (100.0)
	専任講師						1 (33.3)		2 (66.7)			3 (100.0)
	助手									1 (100.0)		1 (100.0)
合 計			15 (12.9)	21 (18.1)	15 (12.9)	22 (19.0)	21 (18.1)	18 (15.5)	4 (3.4)			116 (100.0)

(表 1 4)

学部・研究科	職位	70歳 以上	65歳～ 69歳	60歳～ 64歳	55歳～ 59歳	50歳～ 54歳	45歳～ 49歳	40歳～ 44歳	35歳～ 39歳	30歳～ 34歳	25歳～ 29歳	計
保健管理センター	教授							1 (100.0)				1 (100.0)
	助教授											
	専任講師											
	助手											
合 計							1 (100.0)					1 (100.0)

[注] 1 専任教員について、「C. a全学の教員組織一覧表」に掲げた組織の順にそれぞれ別個に作成すること。ただし、一般教養的教育等担当者が学部に分属しているものの一般教養的教育等は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、一般教養的教育等担当者の表を学部準じて別個に作成すること。

2 ここにいう「助手」の中には、専任教務補助員（いわゆる副手、実験補助員等）は含めないこと。

3 () 内には、各々「計」欄に数値に対する割合を記入すること。

◎専任教員の担当授業時間一覧表

教育学部（114人）

（表17）

区分 \ 教員	教授	助教授	講師	備考
最高	10.0 授業時間	11.0 授業時間	5.0 授業時間	1授業時間90分
最低	2.0 授業時間	1.0 授業時間	3.0 授業時間	
平均	6.4 授業時間 (2.4 授業時間)	5.3 授業時間 (1.7 授業時間)	3.7 授業時間	

[注]1 「C. a全学の教員組織一覧表」中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。

2 教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。授業時間の計算は、1週間における1授業時間（授業の単位となる連続した授業時間—いわゆる「コマ」を指す）の担当回数を基礎として算出する。ただし、学部等の特色により、1授業時間を超え連続して授業を行っている場合にも、授業時間の計算は、1授業時間の単位に換算し直した数値を記入すること。なお、「平均」欄の（ ）には、二部（夜間部）、大学院等での担当授業時間を内数で表示すること。

ただし、卒業研究指導のための時間は担当授業時間に含めないものとする。

- 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。
- 4 専任の教授、助教授、講師の1週間の責任授業時間数等の規定がある場合は、それを欄外に付記すること。
- 5 担当授業時間が特に多い場合、または特に少ない場合は、その理由を欄外に付記すること。
- 6 医・歯学部の場合、専任教員が患者を対象とした臨床教育に関与する時間（最高、最低、平均）について表18に実時間で記入すること。

④ 専任教員の研究費一覧表

① 個人研究費

(表 19)

学部・研究科等	研 究 費				
	総 額	教員数	教員1人当たりの額	研究費の種類・内容	備 考
教育学部	101,668,000	115	884,070	教官研究費	
計	101,668,000	115	884,070		

[注] 1 教員（助手を含む）1人当たりの前年度の研究費を記すこと。

2 研究費とは、講座研究費、個人研究費等の名称は問わず、教員個人が専らその研究の用に充てるために支給される経常的経費（図書購入費、機器備品費、研究用消耗品費、アルバイトなどへの謝金等）をいい、ここには旅費を含めないこと。

②教員研究旅費

(表20)

大学・学部・研究科等		国外留学		国内留学 長期	学会等出張旅費		備考
		長期	短期		国外	国内	
教育学部	総額	9,490,087	0	0	0	7,192,000	
	支給件数	4	0	0	0	124	
	1人当たり支給額	2,372,521	0	0	0	58,000	
	総額						
	支給件数						
	1人当たり支給額						
計	総額	9,490,087	0	0	0	7,192,000	
	支給件数	4	0	0	0	124	
	1人当たり支給額	2,372,521	0	0	0	58,000	

- [注] 1 教員研究旅費には、「①個人研究費」は含めないこと。
 2 「1人当たりの支給額」欄には、総額を支給対象となった教員数で割って算出した額を記入すること。
 3 それぞれの研究旅費の支給条件（例えば、受給資格、支給額の上限等）を欄外に注記すること。

③共同研究費

(表 2 1)

大学・学部・大学院研究科等	総 額	利用件数	備 考
教育学部	14,328,000	12	
計	14,328,000	12	

[注] 特定の研究テーマに対して交付される学内研究助成金等がある場合には、これも記入すること。

④ 学外からの研究費

(表21-2)

学 部 研 究 科 研 究 所 等	科学研究費補助金 円	そ の 他 円	合 計 円
教育学部	34,710,000	4,200,000	38,910,000
合 計	34,710,000	4,200,000	38,910,000

※ 「その他」には科研費以外の政府プロジェクト助成金、民間助成金、企業からの助成金などが該当する。

⑨ 教員研究室一覧表

(表 2 2)

学 部 研究科	室 数			総面積 (㎡)	1 室当たりの平均面積 (㎡)		専任教員数	教員 1 人当たりの 平均面積 (㎡)	備 考
	個 室	共 同	計		個 室	共 同			
教育学部	144	2	146	3,687	25.1	35.0	117	31.5	空室数 1 1 室 研究室 2 室使用 1 6 名
計	144	2	146	3,687	25.1	35.0	117	31.5	

[注] 1 「室数」、「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有する全ての教員研究室についてこれを記入すること。

2 「1 室当たりの平均面積」は全ての教員研究室について、「教員 1 人当たりの平均面積」は、学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室についてこれを算出すること。

3 個室を持たない教員については、「備考」欄にその数を記入すること。

D. 施設・設備等

① 校地、校舎等の面積一覧表

(表 2 3)

対象学生数 1452 人

校地面積	学生1人当たりの面積	校舎面積	学生1人当たりの面積	運動場	学生1人当たりの面積	附属施設
147,060㎡	101.3㎡	31,632㎡	21.8㎡	20,044㎡	13.8㎡	附属自然環境教育センター 附属小学校 附属中学校 附属幼稚園

[注] 1 校舎面積に算入できる施設としては、講義室、演習室、学生自習室、実験・実習室、研究室、図書館（書庫、閲覧室、事務室）、医務室、管理関係施設（学長室、応接室、事務室（含記録庫）、会議室、受付、守衛室、宿直室）、倉庫、学生控室、食堂、廊下、便所などが挙げられる。

2 附属施設としては、附属学校、附属病院、農場、演習林、家畜病院、飼育場または牧場、練習船（共同利用による場合を含む）、養殖施設、薬用植物園（薬草園）、体育館、実験・実習工場などが挙げられる。

3 学部（学科）などが、各々異なる場所に独立に設置されている場合には、それぞれに分けて作成すること。以下（表 2 4）、（表 2 5）においても同じ。

② 全学の講義室、演習室等の面積・規模一覧表

(表 2 4)

	室 数	総面積 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	学生総数	在籍学生 1 人当 たり面積 (㎡)	備 考
講 義 室	27	2,160	専用	1,900	1,452	1.5	
演 習 室	27	1,090	専用	484	1,452	0.8	
学 生 自 習 室	25	650	専用	260	1,452	0.4	
体 育 館		(1028)	専用				
講 堂		(1080)	専用	567			
計	79	3,900		3,211			

[注] 当該施設が短期大学等と共用されている場合には、例にならって大学専用の施設とは別個に記載し、「専用・共用の別」欄にその旨を明記するとともに、「学生総数」欄にも短期大学等の学生を含めた数値を記入すること。

㉔ 全学の講義室、演習室の使用状況一覧表

(表25)

規模・使用状況	教室数	延教室数	使用度数	使用率 (%)	備 考
1 ~ 20	26	572	200	35.0	
21 ~ 40	9	198	83	41.9	
41 ~ 60	6	132	83	62.9	
61 ~ 80	7	154	112	72.7	
81 ~ 100	1	22	17	77.3	
101 ~ 120	4	88	50	56.8	
201 ~	1	22	10	45.5	
計	54	1,188	555	47.7	

[注] 1 短期大学等と共用関係にある場合には、短大使用分も使用度数に含めて計算し、()内に大学単独の数値を記入すること。

2 延教室数は、1週間の授業時間割を基準とし、(教室数×1日当たりの時限数)×(1週間の授業日数)の方式によって算出する。使用度数は、1週間における当該教室の使用回数を意味する。また、使用率は、(使用度数/延教室数)により求める。なお、上記(記入例)は1~20人収容規模の教室10室を基準に、実際の使用回数を、(10室×5時限)×5日によって算定した数値で割った場合を想定したものである。

④ 規模別講義室・演習室使用状況一覧表

(表26)

学部名	収容人員	使用教室数	総授業時数	使用度数	使用率 (%)	備考
教育学部	1 ~ 20	26	555	200	36.0	
	21 ~ 40	9		83	15.0	
	41 ~ 60	6		83	15.0	
	61 ~ 80	7		112	20.2	
	81 ~ 100	1		17	3.0	
	101 ~ 120	4		50	9.0	
	201 ~	1		10	1.8	
計		54		555	100.0	

[注] 1 上記の表は学部ごとに作成すること。

2 使用教室数は、当該学部の正規の授業として使用している教室数を指し、総授業時数とは、1週間の総授業科目のうち、講義室・演習室を使用する全ての授業科目数を示す。なお、使用率は、(使用度数/総授業時数)により算出する。

E. 図書館

① 図書冊数一覧表

(表 27)

	館 数	図 書			定期刊行物		備 考
		内国書	外国書	計	内国書	外国書	
中 央 図 書 館	1	239,532	48,985	288,517	4,484種類	613種類	開架図書冊数 67,422
分 館 、 分 室		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0種類	0種類	開架図書冊数 0
計	1	239,532	48,985	288,517	4,484種類	613種類	開架図書冊数 67,422

- [注] 1 内国書、外国書のそれぞれにつき冊数を記入すること。また、専門書の冊数を（ ）内に内数で記入すること。
 2 雑誌等すでに製本済のものは図書の冊数に加えてよい。
 3 図書（定期刊行物を除く）のうち、開架図書とされているものの冊数を「備考」欄に記載すること。

⑥ 過去3年間の図書館資料の受け入れ状況一覧表

(表28)

図書並びにその他の資料	平成9年度	平成10年度	平成11年度
図書の冊数	281,893	285,155	288,517
その年に受け入れた図書の冊数	6,151	3,262	3,362
マイクロフォーム（マイクロフィッシュやマイクロフィルムなど）のタイトル数（点数）	11	11	11
その年に受け入れたマイクロフォームのタイトル数（点数）	0	0	0
非印刷媒体（フィルム、フィルムストリップ、スライド、ビデオテープ、ディスク、録音テープなど）の点数	100	100	100
その年に受け入れた非印刷媒体の点数	22	0	0

◎ 学生閲覧室等一覧表

(表 29)

	学生閲覧室			学生収容定員 (B)	(A) (B)	その他の学 習室の室数	総収容人員	備考
	室 数	面積 (㎡)	座席数 (A)					
中央図書館	1	498	148	1,235	0.120	2	219	自習室、パソコン室
分館、分室	0	0	0	0	0	0	0	
計	1	498	148	1,235	0.120	2	219	

[注] 1 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えること。

2 「その他の学習室」の具体的名称を「備考」欄に記入すること。

3 「総収容人員」欄には、「座席数 (A)」とその他の学習室の収容人員の合計を記入すること。

④ 過去3年間の図書館の利用状況一覧表

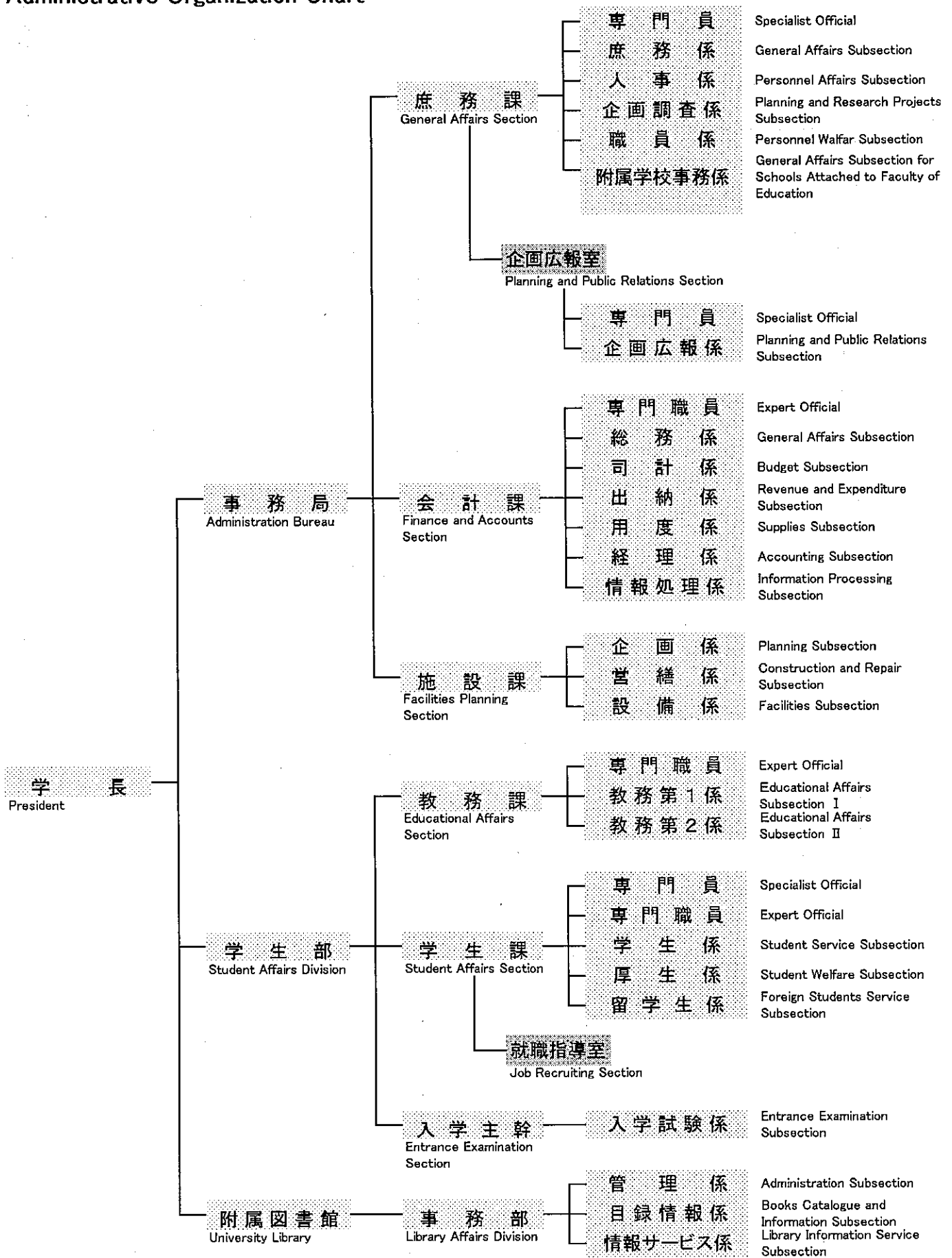
(表30)

	平成9年度	平成10年度	平成11年度
1日当たりの入館者数(うち、学外者の数)	455.0 (0.78)	401.0 (1.60)	436.0 (2.36)
在籍学生1人当たりの図書の館外貸出冊数	16.0	16.0	14.7
在籍学生1人当たりの非印刷資料(スライドや磁気テープなどの非印刷媒体)の利用件数(館内、館外の貸出について)	0.14	0.14	0.16
専任教職員1人当たりの図書の館外貸出冊数	4.5	4.5	4.1
学外者に対する図書の館外貸出総冊数	49	76	157
学外の学術情報の1週当たりの検索件数	0.5	0.0	0.0

開館日数	239日	246日	251日
開館時間 授業期間中 平日	9:00~20:00	9:00~20:00	9:00~20:00
土曜日	9:00~12:30	9:00~12:30	10:00~17:00
〃 休業期間中 平日	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00
土曜日	休館	休館	休館
休館日	日曜日・国民の祝日及び振替休日、開学記念日(11月18日) 年末年始(12月28日~1月4日)、月例休館日(毎月第3水曜日)		

[注] 図書館の開館について、年間の開館日数、1日の開館時間(何時~何時)、休館日について欄外に記述すること。

b. 運営組織機構図
Administrative Organization Chart



㉔ 過去3年間の教育研究用設備・備品費及び図書購入費一覧表

(表33)

	平成9年度	平成10年度	平成11年度	備考
教育研究用設備・備品費	83,183,000	207,244,000	55,348,000	
図書購入費	39,937,000	31,236,000	38,635,000	

[注] 1 国・公立大学においては、過去3年間について、「学校経費調査票A」の「大学」から該当する項目を記入すること。

2 私立大学においては、過去3年間について、「学校法人会計基準」に基づく大学の財務計算書類から大学単独の「教育研究用機器備品支出」及び「図書支出」を記入すること。

3 教育研究用設備・備品費のうち、大学・学部並びに大学院等の教育目標との関連で特記すべきものについては、欄外に注記すること。